

<主な内容>

2 面…立石地区 5 校

3 面…地区委員研修旅行

4 面…令和 7 年度地区委員名簿

3年生の部 3位!! 4年生以上の部 4位!

第12回 全区競技大会

～令和7年2月15日(土) 午前10時～ テクノプラザかつしか大ホール～



表彰式



熱い戦い!



3年生の部 清和小チーム



4年生以上の部 葛飾小チーム

「かつしか郷土かるた全区競技大会」が開催され、子ども達はふるさととの歴史や文化に触れながら、郷土愛を育む貴重な経験をしました。

各地区大会を勝ち抜いたチームが出場し、地区間の交流を深めつつも、熱気あふれる試合が繰り広げられました。

その結果、立石地区の清和小チームが小学3年生の部で堂々の3位、葛飾小チームが4年生以上の部で粘り強く戦い、4位に入賞!

子ども達の努力と情熱が実を結び、輝かしい成果を収めました。この大会での経験が、子ども達にとって大きな自信となり、次なる挑戦へ向かう原動力となることでしょう。

(令和6年度 広報部 深山)

	3年生の部	4年生以上の部
1位	柴又地区代表	新小岩北地区代表
2位	新小岩北地区代表	南綾瀬地区代表
3位	立石地区代表	西水元地区代表

地区委員研修会

令和7年3月11日(火)午後7時30分～ 立石地区センター大会議室

『災害時の備え』

地震・水害時の危険を事前に備えよう

公益財団法人市民防災研究所

齋藤 美枝子 氏

立石地区は地震による火災、建物倒壊・液状化および河川の氾濫、集中豪雨等の浸水、台風時の高潮による被害など災害リスク危険度は「低くない」と言われています。

災害時の「自助」とは、自分と家族の命と財産を自分自身で守ることです。災害発生時、避難所は多くの人で混乱することも考えられます。住宅に被害がなければ、住み慣れた自宅で避難生活をすることを考え、日頃から家具や家電の安全な配置と固定、食料や日用品の備蓄をし、いざというときは近所と助け合いましょう。「正しい情報」を得ることも重要です。

(近喰)



凝固剤を使った排泄物処理の実験



災害時の備えを学ぶ

立石地区委員会 令和7年度事業計画

- 5月13日 総会
- 6月28日 葛飾区地区委員合同研修会
- 7月6日 社会を明るくする運動
- 7月12日 立石地区委員会だより 103号発行
- 7月13日 日帰り研修旅行
- 7月～9月 夏季パトロール
- 10月13日 葛飾区スポーツフェスティバル
- 10月18日 少年の主張大会予選会
- 11月3日 ロードレース・ファミリー大運動会
- 11月15日 少年の主張大会本大会
- 1月14日 かつしか郷土かるた立石地区競技大会
- 2月8日 かつしか郷土かるた全区競技大会
- 3月中旬 立石地区委員会だより 104号発行
- 3月10日 研修会
- 3月中旬 ランフェスタ

[定例会 5月～3月の毎月(8月は除く)]

令和7年度立石地区5校



「令和7年度の教育活動について」

葛飾小学校校長 玉川 智

令和7年度新1年生の入学児童数は、71名となり、葛飾小学校は、数十年前ぶりに3学級のある学年ができました。全校児童数も349名と昨年度よりも20名多くなつてスタートすることができました。令和6・7年度葛飾区教育委員会 教育研究指定校を受け、研究主題「見通しをもち筋道を立てて問題解決する児童の育成」とし「算数科」を通しての研究実践を進めています。その2年間の研究成果を区内の小中学校に示しする発表会を10月24日に行います。

新しい取り組みとしては、区の学校施設課のお力添えをいただき、第2校庭に田んぼが3月に完成し、稲づくりを始めます。環境課にもご協力いただき5年生が種もみから発芽させ、6月田植え、9月稲刈り、10月打穀・精米、12月稲わらづくり体験を行います。「葛小米」作りの取組も始めています。

主な行事予定は、次の通りです。

運動会…10月4日(土)
予備日 5日(日)
音楽会…11月28日(金)
保護者鑑賞日 29日(土)

「笑顔いっぱい 梅田小」

梅田小学校校長 川田 和広

令和7年度より梅田小学校に着任いたしました川田和広と申します。皆様には日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

本校が目指す子供たちの姿として「笑顔いっぱい 梅田小」を標語として掲げています。

その笑顔の土台は「楽しさ」です。楽しさの要素は様々あります。面白おかしいこともその一つですが、それはひと時の楽しさでしかありません。もっと深い心に残る楽しさは、わからないことがわかるようになること、できないことができるようになることです。つまり、努力して何かを乗り越えた楽しさは、いつまでも心に残り、その人を支える自信にもなり得ます。

今、時代は大きく変わろうとしています。困難の中でこそ、笑顔の力が必ずあります。笑顔は心を明るくし、気持ちを前向きにします。この笑顔の力で、様々な課題を力強く乗り越えていく子供たちを、保護者・地域の皆様と共に、育てていきたいと思っています。

「令和7年度 清和小学校の取組」

清和小学校校長 小川 和美

29名の1年生を迎え、全校児童253名、通常学級11学級、特別支援学級2学級、計13学級で令和7年度をスタートしました。今年度も、「学び合い 改善を重ね 向上を目指す学校」を目標とし、児童が「学んでよかった」、地域の皆様が「応援したくなった」、保護者の皆様が「通わせてよかった」と実感できる学校づくりに尽力してまいります。

アフターコロナの中で再開した教育活動のさらなる充実を目指し、清和小では、常に改善を検討しています。今年度からは、これまで3年サイクルで実施していた学芸的行事を学習発表会として統合し、毎年開催することになりました。

5月24日の運動会では、コロナ前同様のリレーを再開し、「力を合わせて全力でやり切ろう」をめあてに、生き生きと活動する子供たちの姿を多くの方にご覧いただくことができました。

また、11月28日には葛飾区教育委員会教育研究指定校として、「目的に応じた読みを深め、自分の考えを表現できる児童の育成」を説明的文章の学習を通して「」を研究主題に設定し、国語科教育研究発表会を開催いたします。今年度もご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

* 下記のスポンサーは立石地区の青少年育成活動に深い協力と援助をいただいております。

のん スマイル のん
キッチン

ランチタイム
から揚げランチ、日替わりランチ、ランチメニュー
各種テイクアウトでも対応しています。
■営業時間 11:30～(ラストオーダー14:00)
■定休日 土曜日・日曜日・祝祭日

ディナータイム
事前予約制の完全貸切宴会を承っております。
少人数から30名様程度までOKです！
完全貸切なので、お子様連れでも安心です！
内容・金額等については、お気軽にご相談ください。

〒124-0012 東京都葛飾区立石 8-32-8
葛飾税務署の隣です。
TEL 070-2832-9656

想 送 庵 カノヲ

葬儀・法要

ずっとおそばにいられる
個室安置

葛飾区立石8-41-8
☎ 0120-717-372
24H対応
<https://tokyo-kanon.com>

青少年の育成を応援します

望月刺繍店

一点から受け賜ります。
お気軽にご相談下さい。

葛飾区青戸 1-4-13
TEL 03-3697-5540

首輪&リードの専門店
@CRYSTAL POINT
made in 下町葛飾

※職人募集※
革製品のミシン縫い出来る方
ベルト職人の方探しております。
ご興味ある方はご連絡下さい。

〒125-0062 葛飾区青戸 1-5-1
TEL:03-5670-0557
<https://www.rakuten.co.jp/crystalpoint/>
E-MAIL: info@crystalpoint.jp

日帰り研修旅行

大岳鍾乳洞見学とサイボクハム

令和7年2月9日(日)

今回の目的地「大岳鍾乳洞」へ向かうバス車内で、3月の地区委員研修会(P1参照)の予習として、一般社団法人栄養改善普及会に勤務している研修部の小林委員より防災食についてお話がありました。防災食とは、災害時に食料の供給が困難になる状況に備えて準備しておく食品のことです。資料をもとに、非常食や保存食の美味しい食べ方、飽きないレシピなどを紹介していただきました。いつ起こるか予想が難しい災害に備えての備蓄品も各家庭で準備する大事さを教わりました。

出発から約2時間。東京都天然記念物に指定されている、あきる野市養沢の「大岳鍾乳洞」に到着しました。参加者は全員ヘルメットを着用し、頭をぶつけるほど極狭の洞内をくねくねと進み、上ったり下がったり。ときには中腰の姿勢で、鍾乳洞を出るころには足はプルプル。筋肉痛必至でした。

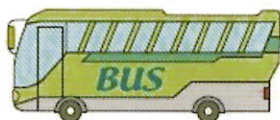
その後、八王子市暁町にある「なか安」で昼食を取り、埼玉県日高市にあるサイボクハム(SAIBOKU MEATOSHOP)へ立ち寄り、各々がお土産を購入。お肉だけでなく野菜や果物、総菜パン、植木などの買い物を楽しみ、帰路につきました。(柴田)



参加した地区委員 29名



果敢に洞窟内を進む
福野副会長



「役に立ち隊 立中生ボランティアマイナンド」
立石中学校 校長 千葉 貴志

立石中学校は「考判断実行」を教育の柱としています。自らの成長、思いやりや協力、よりよい立石中、すべてにおいて「考判断実行」を意識して取り組んでいます。

立石中には「考判断実行」の象徴と言える活動「役に立ち隊」があります。生徒会が全校生徒に呼びかけて行うボランティア活動の名称です。

体育祭直前には200名を超える生徒が自主的に集まり校庭の小石拾いをします。「全力で競技ができるように」「けがをしないように」「校庭には思いやりがコーティングされました。秋には学校周辺の落ち葉掃除をします。活動する生徒に行き交う方から温かい言葉をいただきます。生徒の純粋な奉仕の心といただいた感謝の言葉がハートモニターを奏でます。

「誰かのために役に立ちたい」「自己肯定感」「自己有用感」が高まり、力強く未来を切り開く人材に成長することを願っています。地域の皆様には本年度も生徒への温かいご支援をよろしくお願いいたします。

「地域とともに」
東京都立南葛飾高等学校 校長 伊達崎 広

立石地区の皆様には、日々、生徒を見守っていただき心より感謝申し上げます。

本校では、今年度も引き続き、学校の取組を公開したいと考えています。体育祭、文化祭などの学校行事を、地域の中学生の皆様に関わらせていただきます。行事や生徒の学校生活の様子等については、本校のホームページを是非ご覧ください。また、生徒は、地域の皆様とふれあいながら様々な体験をすることにより、成長していくと感じています。ボランティア活動等、皆様のために本校生徒がお役に立てることがございましたら、是非、お声がけください。

学校の活動は、地域の皆様のご理解とご協力がなければ成し遂げることはできません。皆様にお気づきの点がございましたら、是非、ご意見をお寄せください。至らぬ点もあるかと存じますが、引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

南葛飾高校
URL: <https://www.metro.ed.jp/minamikatsumishika-h/>
電話: 03-3691-8476



本田消防団
第4分団

消防団員募集中

立石・青戸にお住まい、お勤めの皆様
地域の防災リーダーとして、
一緒に活動しましょう！

お問合せ・ご質問等は、
本田消防団第4分団 募集係
野城(のしろ)まで
080-3402-5784

日個連東京都営業協同組合
新東京個人タクシー協同組合

市村タクシー



地域と青少年を応援しています

令和7年度青少年育成立石地区委員会名簿(80名)

青少年育成立石地区委員会は…右記の青少年育成関係団体・各機関の代表者で構成され、月1回の定例会で情報交換をし、地域の青少年が心豊かに育つための様々な活動を行っています。

役名	選出母体	氏名	役名	選出母体	氏名
顧問	立石地区委員会顧問	田苗 眞一	総務部長	梅田町会	高野 康江
相談役	地区内区議会議員 立石諏訪自治会会長 諏訪竹の子子ども会	梅沢 豊和	総務副部長	委員 経 験 者	永原 秀子
			〃	立石中学校PTA会長 梅田子ども会	野本 太智
〃	地区内区議会議員	川越 誠一	〃	青 少 年 委 員	仲鉢 歩朗
〃	本田町会会長	神谷 博行	事業部長	青 少 年 委 員	野城 亮介
〃	梅田町会会長	瀧澤 一郎	事業副部長	立石西町会	島田 末子
〃	立石仲町会会長	光澤 保男	〃	葛飾小学校PTAOB	石川 好夫
〃	立石宮元町会会長	岩田 敦子	〃	委員 経 験 者	藤澤 勇次
〃	淡之須町会会長	鈴木 敬	事業部委員	青戸南子ども会	海老原 千尋
〃	中原町会会長	横尾 正利	〃	委員 経 験 者	里見伊紀子
〃	立石西町会会長	木村 金久	〃	委員 経 験 者	竹村 幸子
〃	中原団地自治会会長	高須 恒成	〃	立石西町子ども会	牛丸 智子
〃	青戸南町会会長	佐藤 征克	〃	立石宮元町会	宮澤 道成
〃	南葛飾高等学校校長	伊達崎 広	〃	委員 経 験 者	朝田 健一
〃	立石中学校校長	千葉 貴志	〃	委員 経 験 者	大場 任人
〃	葛飾小学校校長	玉川 智	〃	あじさい三日月子ども会	藤間 雄介
〃	梅田小学校校長	川田 和広	〃	立石仲町子ども会	鈴木 良隆
〃	清和小学校校長	小川 和美	〃	のびる子ども会	安田 雅雄
会長	民生・児童委員	倉持俊次郎	〃	ひまわり子ども会	吉田 宏暁
副会長	本田梅の子子ども会	福野美代子	研修部長	青 少 年 委 員	中山 芳子
〃	青 少 年 委 員 O B	平野 一美	研修副部長	本 田 町 会	石山 梅
〃	保 護 司 会	本宮 正人	〃	主任 児 童 委 員	岩崎由美子
〃	主任 児 童 委 員	長岡 厚子	研修部委員	委員 経 験 者	小林しのぶ
会計	地域コーディネーター	近藤 康子	〃	民生・児童委員	青山やえ子
〃	青 少 年 委 員 O B	風間 英伯	〃	梅田小学校PTA会長	鉄川 文裕
会計監査	民生・児童委員	澤目 和子	〃	南葛飾高等学校PTAOB	伊藤 弘揮
〃	地域コーディネーター	小林 永二	〃	葛飾小学校PTA会長	江森 厳爾
参 与	南葛飾高等学校副校長	泉 則幸	〃	南葛飾高等学校PTA会長	降矢 佳朋
〃	南葛飾高等学校教諭	圖 司 征 治	広報部長	青 少 年 委 員	近喰由紀枝
〃	立石中学校副校長	湯通堂由加里	広報副部長	立石中学校PTAOB	森 菜津子
〃	立石中学校教諭	宮本 雄介	〃	委員 経 験 者	橋本 昭子
〃	葛飾小学校副校長	神尾 賢一	広報部委員	熊野神社氏子青年会	柴田 勝寿
〃	葛飾小学校教諭	大野 弘貴	〃	清和小学校PTA副会長	寺沢 圭
〃	梅田小学校副校長	中村 圭	〃	立石中学校PTA	及川 史子
〃	梅田小学校教諭	伊東 真衣	環境部長	ス ポ ー ツ 推 進 委 員	市村 和幸
〃	清和小学校副校長	茂木 大士	環境副部長	委員 経 験 者	杉浦枝理子
〃	清和小学校教諭	吉田 理恵	〃	委員 経 験 者	小堀 昭彦
〃	梅田児童館館長	桂野 晴美	環境部委員	保 護 司 会	井上 大輔
〃	梅田保育園園長	片見 悦子	〃	葛飾小学校PTA	水野 英理
〃	立石地区センター長	篠崎 昭男	〃	梅田小学校PTA	是永 貴江
〃			〃	清和小学校PTA	長岩 麻美

*編集後記

前回102号に続き今回も1面で立石の子どもの活躍を掲載しました。

いま立石駅周辺は大きな「変化」をしています。何年後かには全く違った景色となるでしょう。殺風景な工事の仮囲いにキャプテン翼の名シーンが描かれ、道行く人を楽しませていきます。一足早く青砥駅は人生ゲームをモチーフにリニューアルされました。

まちが変わっても、子どもたちを応援する地区委員会の活動は変わらずに。今年度も立石地区の子どもたちの活躍を多く掲載できると思います。引き続きのご支援ご協力をよろしくお願いします。

